

遠藤利克展—聖性の考古学

とき・7/15(土)~8月31日(木)

ところ・2階展示室

内容・遠藤利克(1950-)は、ヴェネツィア・ピエンナーレ、ドクメンタなどの国際的な舞台で活躍してきた日本を代表する彫刻家です。火、水、土、木などを素材とし、美術の根源に肉迫する思想的スケールの大きさを感じさせる作品は、国内外で高く評価されています。新作を交え、現在の遠藤の作品と思想に迫ります。

観覧料・一般1100円(880円)、大高生880円(710円)

※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。併せてMOMASコレクションも御覧いただけます。

《関連イベント》

○映画『ストーカー』上映+アーティスト・トーク
『空洞』の見立てとしての『ゾーン』

とき・8/20(日)12:30~16:00(開場は30分前)

ところ・2階講堂

内容・アンドレイ・タルコフスキーの名作『ストーカー』(1979年/ロシア/2時間32分)の上映後、遠藤利克氏が自らの作品や思想との共鳴について語ります。

定員・当日先着80名/費用・無料

○担当学芸員によるギャラリー・トーク

とき・8/19(土)15:00~15:30

ところ・2階展示室

内容・担当学芸員が展示の見どころをご紹介します。

費用・企画展観覧料が必要です。

【スライドトーク】ご希望のグループにスライドを使って見どころをご案内します(予約制)。お問い合わせ・ご予約は教育・広報担当(電話048-824-0110)まで。

◇セレクション：シャガールとか田中保とか

幻想的な作風で知られる画家・シャガールやフランスで活躍した県ゆかりの画家・田中保など、西洋近代絵画に日本近代の作品を交えて紹介します。

◇遠藤利克—供犠の論理学

国際的に活躍する彫刻家・遠藤利克の作品で重要な焼成のプロセスを、「供犠」の論理で検証します。企画展「遠藤利克展—聖性の考古学」との連動展示。

◇根岸に学ぶ—浅井忠の弟子たち

倉田弟次郎、倉田白羊など、明治を代表する洋画家・浅井忠に学んだ画家たちの作品や資料を通して、近代洋画の草創期を探ります。

《関連イベント》

○サンデー・トーク

内容・学芸員が展示作品から1点を選んで展示室内で解説します。

費用・MOMAS コレクション観覧料が必要です。

とき・8/13(日)15:00~15:30

作品・倉田弟次郎《根岸田圃》1892年

担当学芸員・前山裕司



倉田弟次郎《根岸田圃》1892年

とき・9/17(日)15:00~15:30

作品・遠藤利克《「泉—9個からなる」写真1》1989年(プリントは1993年)

担当学芸員・梅津元

※会期中の毎日14:00から30分程度、1階展示室で美術館サポーター(ガイド・ボランティア)による作品ガイドを開催しています。参加にはMOMASコレクション観覧料が必要です。

新・美術館講座「映像の可能性」 第1回「建築と映像の交差点」

とき・10月8日(日)13:00~17:00(予定)

内容・今年度から開催する新しい美術館講座「映像の可能性」の第1回です。映像に造詣が深く、自らも映像作品の制作を手がける建築家・鈴木了二氏を講師に迎え、同氏の制作した映像作品の参考上映を交え、建築/映像という領域を横断しながら議論します。

講師・鈴木了二(建築家)

※事前申込(抽選)、申込期間:8月25日(金)~9月10日(日)。

※プログラム内容・申込方法はホームページでご確認いただくか、直接お問い合わせください。

一般展示室(地階)

※日程・内容は変更される場合があります。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。

※展示により開室時間(特に最終日の終了時刻)が異なります。

◆8/1(火)~8/6(日)

武蔵野美術大学校友会本展……………一般展示室1
第27回旺玄会埼玉支部展(水彩、油彩、日本画、版画、アクリル)……………一般展示室3・4

◆8/8(火)~8/13(日)

第13回水彩連盟埼玉西支部展(水彩)……………一般展示室1

◆8/15(火)~8/20(日)

第51回埼玉平和美術展(絵画、彫刻、工芸、写真、書ほか)……………一般展示室1~4

◆8/22(火)~8/27(日)

第4回展覧会書道作品展(書)……………一般展示室1
第31回フォトグループウェーブ写真展(写真)……………一般展示室3

◆8/29(火)~9/3(日)

ムサ美埼玉2017展(絵画、版画、彫刻、工芸、写真ほか)……………一般展示室1

◆8/29(火)~9/10(日)

ヨシズミトシオ展(油彩、ドローイング、版画)……………一般展示室4

◆9/5(火)~9/10(日)

第31回(公募)埼玉創作展(日本画、水彩、油彩、版画、アクリル)……………一般展示室1

第26回工芸新樹会公募展(工芸)……………一般展示室2

第9回フォトサークル・オプト写真展(写真)……………一般展示室3

◆9/12(火)~9/17(日)

第61回埼玉書道展(書)……………一般展示室1~4

◆9/19(火)~9/24(日)

第34回埼玉県写真サロン(写真)……………一般展示室1

第21回西遊会美術展(水彩、油彩、ドローイング、版画)……………一般展示室2

第5回私の自然展(写真)……………一般展示室3

第8回「自写自賛」写真展(小中四平個展)(写真)……………一般展示室4



駒井哲郎
《記号の静物》
1951年
©Yoshiko Komai 2017
JAA1700091

MOMAS コレクション(収藏品展)

■2017年度 第2期

とき・7/22(土)~10/1(日)

ところ・1階展示室

観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)

※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。

「MOMASのとびら」夏休み特別版 サマー・アドベンチャー2017

アート体感ワークショップ「MOMASのとびら」の夏休み特別版として「サマー・アドベンチャー」を開催します! 今年もアーティストを招いたり、時間を拡大したりして、楽しい企画が盛りだくさんです。



事前申込制のプログラムは満員になってしまいましたが、8月12日(土)は、フリー参加プログラムを行うのでどなたでもお楽しみいただけます。また、19日(土)は学生が段ボールで作った椅子の鑑賞会があります。展示と合わせてお楽しみください。詳細は館内もしくはホームページに掲載されているサマー・アドベンチャーのチラシでご確認ください。

この夏、美術館でアートにふれ、素敵な思い出の1ページを刻みませんか?(T.K.)

《フリー参加プログラム》

とき・8月12日(土) 10:30~12:30 13:30~16:00

この時間に館内と公園でワークショップを開いています。

MOMAS ステーション



毎夏、美術館には3500人を超える小・中・高校生が来館します。目的は、夏休みの課題や作品鑑賞など人それぞれです。「どうやって、作品をみたらいいんだろう?」「美術館レポートのまとめ方を知りたいな…」そんなときは、エントランス

に設置してある「MOMASステーション」へ来てください。スタッフがワークシートを使って美術館や作品を紹介したり、参考になる資料を展示してサポートします。お気軽にご相談ください。(T.K.)

とき・7月21日(金)~8月31日(木)の閉館日

午前の部 10:00~12:30 午後の部 13:30~16:00

アート体感ワークショップ MOMASのとびら

とき・土曜日 13:30~15:30

対象・幼児から大人まで

費用・「親子クルーズ」(企画展物語)は材料費等500円。「みる+つくる」SMF作家プログラムは材料費等200円。その他は無料。

申込方法・館内で配布する申込用紙によりFAXでお申し込みください。申込用紙はホームページからもダウンロードできます。

■9月分の申し込みを8/1(火)から受け付けます。

9/9(土) 親子クルーズ(MOMASコレクション)

[小・中学生+保護者]

9/23(土) みる+つくる(SMF)[小・中学生]

※ゲストアーティストを招いてのプログラムです。

9/30(土) 彫刻あらいぐま[未就学児・小学生+保護者]

■10月分の申し込みを9/1(金)から受け付けます。

10/7(土) 親子クルーズ(企画展物語)[小・中学生+保護者]

10/14(土) フリープログラム[どなたでも] ※申込不要

10/21(土) みる+つくる(MOMASコレクション)

[小・中学生]

10/29(土) わくわく鑑賞ツアー[どなたでも]

※申込不要

ミュージアム・ショップおすすめ商品

今回は、ゴッホやモネの名画をプリントしたフォールディングバッグをご紹介します。通常の折りたたみバッグよりも底面がしっかりとしているので、雑誌や書籍などの重い荷物を入れても安心。カラフルな色使いは、夏の装いにもピッタリで、普段使いにも最適です



是非、この夏のお出かけにお持ちになってはいかがでしょうか。(H.N.)

編集後記

告知!!『ミカロ』4号・5号、『美術手帖』7月号・8月号に寄生!!(G.U.)
いよいよ始まりました、ベストデザイン椅子GP! 皆さんのお気に入りの椅子にぜひ投票をお願いします。「大好きなあの子が出ていない!」...メッセージとして熱い思いをお寄せください。→@momas_kouhou(S.I.)